

1 学年 PTA 懇談会 第 1 回

令和 7 年 4 月 22 日 (火) 14 時 50 分～

場 所 : 3 階 ランチルーム

【次第】 進行 (今井)

- ① 開会の言葉
- ② 学校長挨拶
- ③ 学年所属教員自己紹介
- ④ 学年運営方針 (八鍬)
- ⑤ 生活の様子について (八鍬)
- ⑥ 学習の様子について (伊藤・堀)
- ⑦ 校外学習について (八鍬)
- ⑧ 閉会の言葉

※進路について



みおのくん

※学年懇談会のあと、
各教室で学級懇談が
予定されています。

第1学年 学年運営方針

1 目標

1. 自分の気持ちや考えを素直に表現できる生徒
2. 課題解決のために粘り強く学習できる生徒
3. 他者を思いやり自分を大切にできる生徒
4. ボランティア精神をもち、常に周りに気を配ることができる生徒

2 運営の方針

1. 違いを受け入れ、他者の良さを見つけようとする視点をもたせ、自己を開示することができる雰囲気作りに努める。
2. 努力をすることで課題を解決したり目標に近づいたりする実感をもたせ、粘り強い心を育てる。
3. 正義の通る学年・学級運営に努め、思いやりが生徒の言動に表れた際には感謝や励ましの念を伝え、生徒の自己肯定感向上を図る。
4. 社会に目を向けるための第一歩として、班や学級という小集団の中で貢献することの大切さや喜びを味わわせる。

3 学年運営の重点

1. 学年を基盤とした活動を通して、教師と生徒および生徒同士が信頼によって結ばれるような学年・学級運営に努め、思いが伝わる、思いを汲める集団作りをはかる。
2. 基本的な生活習慣および学習習慣を身に付けさせ、集団の一員としてお互いに責任を担い、協力していく姿勢を育てる。
3. 学年の委員会活動を充実させ、学年の生活環境を自分たちで向上させていく集団作りに努める。1年次は教師主導で構わないので、見せること、感じさせること、考えることをさせる。
4. 学年教師が「与えられた役割」はもちろん、得意な面で力を発揮し、互いに補い合いながら常に「学年」という「チーム」として動くことに努める。
5. 早め早めの計画・立案を心がけ、学年教師全員で検討する時間を確保するとともに、計画の変更等必要があれば、柔軟に対応する。
6. 諸行事の準備活動を進めることにより、学級の連帯感と生徒自身の達成感や成就感をもたせる。
7. 生徒一人ひとりの状況を把握し、教科担任や他学年、保護者との連携を密にする。

学級担任と副担任

	1組	2組	3組	4組	7組	所属
担任	八鍬	小浜	今井	堀	吉岡	三谷
副担任	伊藤	川尻	木下	川尻	*	*

校内外の生活について<中学生らしい生活を心がよう>

学校教育目標と求める生徒像

「生徒が生き生きと学ぶ学校の創造」

- 1 自分を素直に表現できる生徒
- 2 課題解決のために粘り強く学習できる生徒
- 3 他者を思いやり自分を大切にできる生徒
- 4 ボランティア精神を生かし、常に社会に目を向ける生徒

上記を目指すために以下に示す生活の心得があります。集団生活を送る上で必要であることを理解し、また、有意義な学校生活を送るために、生徒一人一人が自らの意志の元、しっかり守ります。

1 日課 【一人一人が常に時間を意識し、規則正しい生活習慣の確立を目指します。】

登校時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8：20～8：35の間に登校しましょう。余裕をもって登校することを心がけましょう。 ・ 朝読書開始チャイム（8：40）までに登校していなければ遅刻となります。 ・ 玄関担当の先生がいなくなってから登校したときは、職員室で遅刻カードを受け取ってから教室に行き、教科の先生にカードを渡します。 ・ 欠席、遅刻、早退等の連絡は保護者から8：00までにしてください。（「すぐーる」を利用）
休み時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3分前には着席し、次の授業の準備をしましょう。 ・ 朝学活後と帰り学活前の5分間は、授業の準備・後片付けの時間とし、教室内で過ごします。（移動教室や日直の仕事での廊下移動は可）
下校時刻	<ul style="list-style-type: none"> ・ 用事のない生徒は人を待たず、すみやかに下校します。学級活動等で居残りする場合は、担任の先生に許可を得てください。16：45には活動を終了し、16：50には下校完了です。

2 校内設備

階段	1学年：中央階段 2学年：東階段※ 3学年：東階段※ ※2・3年生は、体育館と第2理科室(1階)以外の特別教室に移動するときは中央階段を通ることもできます。
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3、4階中央トイレ ⇒ 1学年 ・ 4階東側トイレ ⇒ 2年生 ・ 3階東側トイレ ⇒ 3年生 ※トイレや水飲みを済ませてから特別教室に移動します。1、2階の特別教室利用時のトイレ使用は次のようにします。
水飲み場	1年生：3階西側、4階西側、※2階中央 2年生：4階東側 3年生：3階東側

3 持ち物

持ち物は自己管理し、学校生活に必要な物を持ってこないようにします。

学習道具	<ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りタイムで持ち帰る学習用具を確認し、持ち帰りの必要がない道具は保管ボックスに置くこともできます。
携帯電話 スマートフォン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原則として学校への持ち込みはできません。事情があつて持参するときは事前に担任の先生に許可をもらい、朝のうちに担任の先生に預けます。
金銭	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通院などで金銭を持ってきたときは、朝のうちに担任の先生に預けます。
時計	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紛失しないよう自分で管理をしてください。授業中はアラームを切ります。
かばん	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習用具の入る肩かけかばん、スポーツバッグまたはリュックとします。授業がなくても配布物がありますので、毎日持ってきます。
水筒	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水またはお茶を入れて持参し、給食時や休み時間に飲んでもかまいません。

注意事項	・持ち物には必ず記名してください。
注意事項	・生徒間での金銭や物品の貸し借り、売買、交換はトラブルの原因になりますので、多少を問わず行いません。 ・万一物品を落したり紛失したりしたときには、担任の先生か係の先生に届け出ます。また、拾った場合も同様の扱いをします。学期の終わりに落とし物展示会が行われますので、心当たりがある人は確認して下さい。

4 身だしなみ

日常生活を送る上で、周囲に違和感や不快感を与えないように心がけます。カジュアルな格好にならないように気を付けながら、自分の“身だしなみ”を整えることで「学校」という公式な場での社会性を身につけます。自分での判断が難しい場合は事前に先生に相談しましょう。

靴	・上靴は学校指定のものを使用します。 ・外靴は歩きやすく、体育の授業で使える機能的な物を使用します。				
コート類	・ブレザーの上に着用します。				
頭髪	・着色、脱色、パーマ等の加工や、ワックス等の整髪料をつけず、中学生らしく自然で清潔な頭髪を心がけます。 ・髪をしばるためには、黒、紺、茶の飾り等のないヘアゴムとヘアピンを使用します。				
服装	<p>【標準服（本校指定の制服）について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上：ブレザー、Yシャツまたは白のポロシャツ ※インナー（Tシャツなど）については華美ではないものを着用します。 ・下：スラックス、またはスカート ・名札はブレザーの左胸にとめます。ブレザーを脱ぐときはYシャツ、ポロシャツ、ベストに名札を移し替えます。名札の装飾や加工はできません。 ・体調や天候に合わせて夏服で登校することもできます。また、標準服で登校したが暑いと感じたときは校内でブレザーを脱ぐこともできます。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">夏 服 時</th> <th style="text-align: center;">寒 い 時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ニットのベスト（無地で白、紺、グレー）の着用もできます。 ・ブレザーを着用しないでジャンパー類の着用はしません。 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ブレザーの下にカーディガン又はVネックのベスト及びセーター（無地で白、紺、グレー）を着用できます。袖口やブレザーの下からカーディガン類が出ないように注意しましょう。それでも寒いときは、ブレザーの上にジャンパー類を着用できます。 </td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・基本は標準服を着用しますが、体育実技のある日はジャージで登校することもできます。 ・学校祭準備及び盛夏の暑さ対策として、ジャージ登校可能期間を設けています。この期間中は、各自で判断し服装を選択してください。 <p>【ジャージ着用時の防寒について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習時の防寒を目的としてジャージの上にジャンパー類を着用することができます。その際には、カジュアルな服装にならないように心がけます。 ・Tシャツの上にジャージを着ないで、ジャンパー類の着用はしません。 ・元町Tシャツの下に長袖のTシャツ（無地で黒、紺、グレー）を着用できます。 	夏 服 時	寒 い 時	<ul style="list-style-type: none"> ・ニットのベスト（無地で白、紺、グレー）の着用もできます。 ・ブレザーを着用しないでジャンパー類の着用はしません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレザーの下にカーディガン又はVネックのベスト及びセーター（無地で白、紺、グレー）を着用できます。袖口やブレザーの下からカーディガン類が出ないように注意しましょう。それでも寒いときは、ブレザーの上にジャンパー類を着用できます。
夏 服 時	寒 い 時				
<ul style="list-style-type: none"> ・ニットのベスト（無地で白、紺、グレー）の着用もできます。 ・ブレザーを着用しないでジャンパー類の着用はしません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブレザーの下にカーディガン又はVネックのベスト及びセーター（無地で白、紺、グレー）を着用できます。袖口やブレザーの下からカーディガン類が出ないように注意しましょう。それでも寒いときは、ブレザーの上にジャンパー類を着用できます。 				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・美容目的の加工・施術（眉毛、まつ毛、まぶた二重矯正、カラコン、ピアス穴等）は禁止です。 ・爪：安全と衛生管理のため、装飾はせず、短くきれいにカットします。 ・制汗剤：無香料のものとし、更衣室のみで使用可とします。香水類は使用しません。 ・装飾品：ミサンガ（プロミスリング）、ネックレスやピアス等の装飾品は着用しません。 				

5 集会

入場の際、廊下では私語をしないで進行方向左側（1学年は右側）に整列します。

<p>【入場】 1年生：中央階段、2年生：東階段（同時） ⇒3年生：東階段</p>	<p>【退場】 1年生：中央階段、3年生：東階段（同時） ⇒2年生：東階段</p>
---	---

6 その他

- ①休み時間、放課後等に他の学級に入ることはできません。用事がない限り、自分の教室や学年のフロアで過ごすようにします。
- ②職員室の先生に用事があるときは、職員室入口の白線まで入室して呼んでください。
- ③職員室に入室する際は、ジャンパー類や帽子等は脱いでから入室し、用件を伝えます。
- ④傷病等で授業を見学する際に、学校と家庭との連絡のやりとりは「忘れないぞう」を使用します。保護者の人に記入してもらい、担任の先生や担当の先生に提出するようにします。
- ⑤学校生活で困ったことや相談したいことがあるときは、担任の先生や副担任の先生など、誰にでも気軽に声をかけてください。

中学生期のインターネット・SNS 等の利用について

○中学生のスマホの所持率は7～8割以上

家で使用できるタブレット、ゲーム機等の通信端末、または保護者のスマートフォンを借りて使用できるを入れると10割近くと考えてよい

○中学生期に大事にしたいのは「利用時間」のルール

- ・ある県の小、中、高校生を対象にした「スマホ等の時間にルールがある」のアンケート結果
小学生…60%弱 ・中学生…40% ・高校生…30%
- ・家ではどんなルールがある？
上位は「課金はしない」「無料のアプリを使う」など 「ルールがない」16%
- ・ある小学校で、「時間のルールがある」と答えた児童65%
それに対して「時間のルールがある」と答えた保護者85% この差は??

○利用時間のルールがない中で陥る「依存」

- ・利用時間のトップは「ゲーム」、ほかにも「動画視聴」「SNS」
- ・「食事をしながら」「寝る直前まで」「スマホがないと不安だから学校に持っていきたいな」
- ・SNS でつながることの「つながり依存」～承認欲求を満たすための「いいね」

○「依存」に向けた対策

- ① デバイスコントロール～保護者がデバイス（デジタル機器）を管理し物理的な距離をとる。
 - ・学校に行っている間は保護者が預かる。
 - ・目覚まし代わりにスマホ→目覚まし時計を買う。寝るときは寝る部屋以外において寝る。
 - ・使う時間を約束して決め、使わないときは保護者が預かる。
- ②生活リズムの可視化
 - ・平日に帰ったら何をする、その次は、その次は…
 - ・時間の使い方を可視化＝何時間ぐらいインターネットを利用すべきか自分で考える力

○フィルタリング・セキュリティについて

- ・スマホの所有者が「保護者」の場合（＝親のスマホを使っている）のほうが危険？
- ・「家の中でできる時間制限があるから…」と出かけて行った先で…
- ・フィルタリングセキュリティのない無料 Wi-Fi
- ・ペアレンタルコントロール
＝スマホの使用時間やアプリの利用制限をすること
- ・GPS 機能のオンとオフ 「ジオタグが落ちる」
- ・最強のフィルタリングは「周りの大人の目」



○情報モラルとメディアリテラシー

- ・ SNS の利用率と SNS のトラブル
- ・ 「ネットに公開すると世界中の人たちが見られる」・・・でも「自分たちの情報は見られるはずがない」
- ・ 「ネットトラブルは自分には関係ない」「見えない人のコミュニケーションにリスクはない」
中学生期＝社会的経験値が浅いのでリスクを想像できない
- ・ 「自分は見られてない」 Instagram のストーリーは一時的？保存されたら？背景から特定も
- ・ 「バカッター」「バカスタグラム」
- ・ 人権侵害（著作権・肖像権）・児童ポルノ・不正アクセス
- ・ メディアで見たものを信じてしまう素直さ ～主体的かつ批判的に読み解く力
- ・ 生成 AI で課題をこなす子どもたち

○ネットトラブルに備える、困ったときの相談窓口

- ・ 違法・有害サイトに関する窓口／総務省
- ・ インターネット上の誹謗中傷に関する相談窓口／法務省
- ・ 情報セキュリティ安心窓口／IPA



○全国の中学生 ネットトラブル事例

① SNS で DM(ダイレクトメール)のやりとり

- 個人情報（住所、学校名、名前）を伝えてしまう
- 画像（顔の写真、体の写真）を送ってしまう

② 卒業アルバムの個人写真

- 画像が悪用される
- 「ネット特定班」により個人情報が特定され、公開される

③ メッセージアプリ（LINE など）

- 友人関係のトラブルから、「グループはずし」「既読無視」

2025年度 第1学年校外学習について

1. 目的

- (1) 校外学習を通して、仲間との絆を深める。
→仲間と協力して課題を解決して、親睦を深め、さらなる関係性を構築する。
- (2) 公共のルールやマナーを守って、公共施設を利用する態度を養う。
→校内生活をルールやマナーなどの社会性を、学校外まで延伸していく。
- (3) 2年次の「宿泊学習」、3年次の「修学旅行」につなげる。
→時間の厳守や持ち物のきまり、ルールの遵守など今後を見据えた学習の機会とする。



2. 期日 2025年5月30日（金）

3. 場所 札幌市内地下鉄沿線施設

4. 実施内容 ①各施設で見学学習を通して見聞を広げる
②公共施設、公共移動手段の利用方法を学び

5. 日程

9:00 生徒 元町駅出発（元町駅最終出発は9:20） ※20分間で全班出発すること
午前の部 開始（下から各班で1か所見学）

北海道大学博物館	JICA 北海道
札幌市民防災センター	北海道立近代美術館

11:45 札幌市青少年科学館集合
→集合写真の撮影

12:15 昼食昼（12:15～12:45）

12:45 全体で見学

青少年科学館

13:45 午後の部 開始 ※13:45には青少年科学館を退館すること

北海道大学博物館	JICA 北海道
札幌市民防災センター	北海道立近代美術館

15:30 地下鉄元町駅 集合 → 元町駅出口で最終チェック → 解散

6. 移動手段

徒歩と地下鉄を基本とする。

7. 費用

○事前徴収 保険料 100円
1日乗車券 830円
雑費 70円
計1000円

当日欠席した生徒には、後日1日乗車券をお渡しします。

費用が確定しましたら、4月末を目途に改めてご案内いたします。

参加意思確認提出と費用徴収は5月の連休明けを予定しております。

令和8年度（2026年度）入試に向けて

1 令和7年度入試結果（昨年度3年生）から

(1) 公立高校 主な進学先

札幌南、札幌西、札幌東、札幌北、札幌月寒、札幌旭丘、札幌国際情報、札幌新川、札幌北陵、札幌平岸、札幌英藍、札幌白石、札幌東陵、札幌丘珠、札幌東豊、札幌工業、札幌東商業、石狩翔陽、当別、札幌大通、有朋、その他道内

(2) 私立高校等 主な進学先

札幌光星、北海学園札幌、札幌創成、札幌北斗、札幌山の手、東海大付属、札幌大谷、札幌日大、札幌静修、札幌第一、北海、札幌龍谷学園

通信制：飛鳥未来、飛鳥未来きずな、飛鳥未来きぼう、N高/S高 など

その他：科学技術専門、クラーク高等学院 など

(3) 私立高校 推薦・単願（専願）での入学者数 48名 *通信制受験者含む

(4) 昨年度の出願変更・再出願 計10件

(5) 近隣高等学校の出願状況について *再出願後の倍率 と 二次募集人員

①札幌東陵：1.2倍 → 二次募集なし

②札幌丘珠：1.0倍 → 二次募集人員27名

③札幌東豊：0.7倍 → 二次募集人員42名

2 校内推薦について：公立高等学校 →自己推薦 私立高等学校 →校長推薦/自己推薦

(1) 公立高等学校 令和7年度自己推薦実施校

札幌啓成、札幌北陵、札幌丘珠、札幌西陵、札幌白石、札幌東陵、札幌真栄、札幌英藍、札幌白陵、野幌、大麻、北広島、恵庭北、札幌新川、札幌旭丘（普通・数理データサイエンス）、札幌平岸（普通・デザインアート）、札幌大通、札幌藻岩、札幌清田（普通・グローバル）、札幌啓北商業（未来商学）、札幌啓成（普通・理数）、恵庭南（普通・体育）、千歳（普通・国際教養・国際流通）、当別（普通・園芸デザイン・家政）、札幌工業（機械・電気・建築・土木）、札幌琴似工業（電子機械・電気・情報技術・環境化学）、札幌国際情報（普通・国際文化・理数工学・グローバルビジネス）、札幌東商業（流通経済・国際経済・会計ビジネス・情報処理）、江別（事務情報・生活デザイン）、石狩翔陽（総合）、札幌厚別（総合）、千歳北陽（総合）

(2) 入学者の受け入れに関する方針 *昨年度の市立札幌新川高等学校の例

次のいずれかを満たす生徒

- 1 「開拓者たれ」の校訓のもと新川生としての誇りをもち、自己実現に向け、粘り強く努力する向上心がある生徒
- 2 学習や学校行事・生徒会活動・部活動等の特別活動に対し、主体的かつ協働的に取り組み、文武両道を実現する意欲のある生徒
- 3 自他に関心をもち、自己表現や他者理解をする中で、人間関係を構築できる生徒

(3) 【昨年度】自己推薦書について

- 「手書き」または「パソコン入力」の選択が可能。道教委 HP よりダウンロード。
- 10月下旬・11月中旬に自己推薦入試に関わる事前指導を実施。
- 記入内容については保護者の方に確認していただく。

3 WEB 出願について

- 市立高校・道立高校ともにウェブ出願導入。
- 市内全ての私立高等学校がウェブ出願システムを導入。
- 学校説明会などに参加している場合はアカウント情報を引き継ぐことができる。
- 願書および受験票の印刷 → 自宅またはコンビニプリント

4 今年度の進路希望調査について

- 年間5回実施（4月・6月・9月・10月・11月）
- 12月上旬の三者懇談で受験校の最終決定 → 出願手続き依頼書の作成

5 進路関連日程（予定）

- 6月18日（水） 学力テスト
- 7月23日（水） 3学年保護者対象 進路懇談会
- 9月10日（水） 学力テスト総合A
- 9月25日（木） 全学年保護者対象 進路説明会
- 9月下旬 3学年前期の成績確定
- 9月30日（火）～10月7日（火） 3学年進路懇談
- 10月8日（水） 学力テストB
- 11月6日（木） 学力テスト総合C
- 12月5日（金）～12日（金） 期末懇談（三者懇談）
- 12月22日（月） 公立（道立）高校一次点検用願書提出／公立（市立）願書提出①
私立推薦単願専願入試願書提出締め切り
- 冬季休業中（1月） 道立高校受検者登校日（点検済み願書の返却）
- 1月15日（木） 公立高校（道立・市立）入試願書提出締め切り
- 1月下旬 私立高校 推薦単願専願入試
- 2月10日（火） 公立高校推薦入試
- 2月中旬 私立高校一般入試
- 3月3日（火） 公立高校入試

願書用写真撮影について

データ CD・プリント写真が必要となる生徒のみ、事前申込制で撮影を行います。申し込み方法の詳細は10月下旬にお知らせいたします。なお写真代金は650円を予定しています。